

# 産業環境委員会報告資料

令和2年3月11日

報告事項件名	頁
(1) 産業支援プロジェクトの実施状況と今後の予定について . . . . .	2
(2) シニア人材と企業をつなぐ取り組みについて . . . . .	6
(3) 足立ブランド認定推進事業の「PRに係る運營業務委託」の事業者選定結果について	8
(4) 足立ブランド認定企業の決定について . . . . .	11
(5) 舎人公園春のイベント開催について . . . . .	14
(6) 「あだち花季行・花めぐりバス」の運行について . . . . .	16
(7) 足立区・ベルモント市姉妹都市提携35周年記念ベルモント市使節団の来日結果について	19
(8) 「第42回足立の花火」の開催について . . . . .	20
(9) 令和2年度公益財団法人足立区勤労福祉サービスセンターの事業計画及び収支予算について	別添
(10) 令和2年度公益社団法人足立区シルバー人材センターの事業計画及び収支予算について	別添
(11) 令和2年度一般財団法人足立区観光交流協会の事業計画及び収支予算について	別添

(産業経済部)

# 産業環境委員会報告資料

令和2年3月11日

件名	産業支援プロジェクトの実施状況と今後の予定について
所管部課	産業経済部 産業政策課
内 容	<p>令和元年度より実施している産業支援プロジェクトの実施状況と今後の予定について、下記のとおり報告する。</p> <p>1 事業目的</p> <p>(1) 区内事業者の新たな連携先、人材との接点を提供することで、意欲ある事業者間のネットワーク形成を促し、区内事業者の販路拡大や売上向上を目指す。【対応する実施内容 下記3(1)～(5)】</p> <p>(2) 外部人材を活用した伴走支援等を行い、足立区の顔となるような事業者の育成・集積を目指す。【対応する実施内容 下記3(3)】</p> <p>2 委託事業者 株式会社 ロフトワーク (渋谷区道玄坂一丁目22番7号)</p> <p>3 実施内容 (事業の流れは別紙のとおり)</p> <p>(1) パネルディスカッション (第1回)</p> <p>ア 日時 令和2年1月26日 (日) 午後2時30分から5時30分</p> <p>イ 会場 レジャード (足立区千住2丁目29)</p> <p>ウ テーマ ぼくらの価値の見つけ方</p> <p>エ ゲスト 宮治勇輔 (株式会社みやじ豚代表取締役社長) 大高健志 (Motion Gallery 代表) 吉満明子 (株式会社センジュ出版 代表取締役)</p> <p>オ 参加者 20名</p> <p>カ 当日の内容 (第1回)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Amazonか、知っている人か、どちらかでしか物を買わない時代になっている。</li> <li>・ 自社の活動を理解し、自分のこととして応援してくれる人に地道にアプローチすることがとても重要。</li> <li>・ 企業が生き残っていくためには、いかに赤字を出さずして、新しいことにチャレンジできるかが問われる。</li> <li>・ SNS等で「いいね」としてもらふことと、お金を払ってもらふことは別。</li> <li>・ 製造から消費者へ届けるところまでプロデュースする (プレイヤーからプロデューサーになる) ことで、自社の製品、サービスの価値を理解してもらふ。</li> </ul> <p>キ 参加者の感想</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 簡潔な言葉で表現されていてとても勉強になった。「世間か</li> </ul>

らは評価の得にくい仕事であっても、いかに魅力的に捉え周囲を巻き込んでいくか考え実行する」というゲストの言葉が印象的だった。

- ・ 地域の資源を活かして働くうえでポイントになりそうな気づきがたくさんあった。
- ・ 「テレビよりも地域の回覧板の方が効果的な宣伝ができる」という言葉が印象的で参考になった。

(2) パネルディスカッション (第2回)

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

ア 日時 令和2年2月27日(木) 午後7時から10時

イ 会場 レジャード(足立区千住2丁目29)

ウ テーマ サバイブするためのお金の話

エ ゲスト 渡邊賢太郎(おせっかい社かける共同創業 COO)  
田村麻美(税理士)

(3) 集中ワークショップ (3回)

ア 日時 令和2年2月3日(月)、4日(火)、14日(金)

イ 対象者 区内事業者8社

ウ メンター 大高健志(Motion Gallery 代表)  
友廣雄一(一般社団法人つむぎや代表)  
影山裕樹(千十一編集室)

エ 取組内容 メンターとともに、各事業者が持つ技術や商材の魅力を、事業者が自ら整理し、顧客に伝えたい本質的な価値を捉え直していく。

(4) 展示会 (Japan Brand Festival)

ア 日時 令和2年3月5日(木)～8日(日)

イ 会場 渋谷ヒカリエ

ウ 内容 8社の取組を展示するほか、江東区が実施する「江東区ものづくり団地」と連携し、トークイベントを開催(3月8日実施予定)

(5) Open Factory (予定)

ア 一般向けOpen Factory

- ・ 実施日 令和2年3月21日(土)
- ・ 実施会場 栗原金庫(青井一丁目4-12)  
青木農園(青井六丁目22-4)
- ・ 参加人数 10名程度
- ・ 広報 「公社ニュースときめき」令和2年3月号にて周知。

イ プロ向けOpen Factory

- ・ 実施日 令和2年3月19日(木)
- ・ 参加者 バイヤー・デザイナー等、販路拡大に寄与する専門家5名程度

	<ul style="list-style-type: none"> <li>対象企業 旭染工株式会社（花畑2丁目14-6） 株式会社マーヤ（椿2丁目8-5） 有限会社椎名製作所（千住緑町3丁目-25-19）</li> </ul>
問題点 今後の方針	<p>様々なキーマンとの接点を増やすなど、販路拡大や売上向上につながる施策を実施していく。本事業については、今年度の実施結果を踏まえた改善を行い、令和2年度の拡大実施を目指していく。</p>

産業支援プロジェクト 今年度の取組について

別紙

取組	<p>(1) パネル ディスカッション (約30社×2回) ① 2020年1月26日 ② 2020年2月27日</p>	<p>(2) 集中 ワークショップ (8社) ①2020年2月3～4日 ②2020年2月14日</p>	<p>(3) メンタリング (8社) 随時</p>	<p>(4) 展示会 JAPAN BRAND FES 2020年3月5～8日 @渋谷ヒカリエ</p>	<p>(5) Open Factory 2020年3月(予定) 【本取組の対象者】 ・バイヤー等のプロ ・一般参加者 ・次年度の対象候補</p>
取組の詳細	<p>【形式】 ディスカッションイベントを開催する(千住と他の地域)</p> <p>【目的】 ①課題よりもビジョンを語りあうことで、モチベーションを高める ②目の前の仕事から少し離れ、新しい考え方に触れたり、マクロな視点で社会を捉える</p>	<p>【形式】 専門家から、経験やノウハウに基づくアドバイスを受けた後、参加事業者同士の議論を重ねる、集中ワークショップ</p> <p>【目的】 ①なぜその事業を行っているのかを問い直し、これからのビジネスの基礎となる自社の原点を探る ②自社の原点を自らの言葉で語る ③次の一歩となるアクションへ導く</p>	<p>【形式】 専門家と共にPDCAサイクルをまわし(伴走支援)事業を具体化していく</p> <p>【目的】 ①事業展開を具体化する ②自社の思想や事業が完成するまでの過程など、事業にストーリー性を持たせる</p>	<p>【形式】 半年間の活動を見える化し、展示会にて発表する</p> <p>【目的】 ①目利きの前で、発表する経験を通じて、自信の醸成、更なるモチベーションのアップにつなげる ②様々なプレイヤーとつながり、新たな発見や手ごたえを得る</p>	<p>【形式】 区民やバイヤーに自社の活動をオープンファクトリーにて伝える(プレ実施)</p> <p>【目的】 ①コラボレーションのきっかけを生む ②モノではなく、作り手の想いや技術といった価値を伝える ③オープンな交流の場を設け、次年度以降の対象者を掘り起す 《農と食の連携を検討》</p>
位置づけ	<p>動機付け</p>	<p>気づく</p>	<p>伸ばす</p>	<p>つながる</p>	<p>ひらく (次年度に向けた動機付け)</p>

# 産 業 環 境 委 員 会 報 告 資 料

令和 2 年 3 月 1 1 日

件 名	シニア人材と企業をつなぐ取り組みについて
所管部課	産業経済部 企業経営支援課
内 容	<p>社会貢献意欲が高いシニア人材と、シニアの持つ経験、能力を必要とする企業を結びつけるためのマッチングを委託事業により実施する。</p> <p>1 対象          自らの豊富な業務経験や能力を社会で活用したいと考える 55 歳以上の区民          ※ シルバー人材センターとの事前調整により、対象者の棲み分けを行っていく。</p> <p>2 事業内容          (1) 人材の選考・登録・相談          業務を 3 種類（管理・マネジメント・相談業務、語学・web デザイン関連業務、指導・育成業務を予定）に絞り人材を募集し、委託事業者が選考を実施する。また、相談により、募集職種以外にも人材の情報を集約し、次年度以降の職種の設定に反映させる。          (2) 業務開拓          短期の業務を発注する企業を募集、開拓する。企業に対しては、シニア人材の活用について提案を行っていく。また、企業の要望を集約し、次年度以降の職種の設定に反映させる。          (3) マッチング          人材と企業をつなぎ、業務の遂行、報酬の支払いまでを確認、管理する。</p> <p>3 事業費について          既存事業である区内中小企業人材確保支援事業内で実施するため、同事業の経費のうち一部を充当する。          区内中小企業人材確保支援事業全体経費 20,083,954 円          （東京都産業集積活性化補助金（補助率 1 / 2）を活用）</p> <p>4 課題と対策          (1) 課題          ・ 自社のどのような部分で、シニア人材を活用することが有効なのかを企業自身が理解していない。          ・ シニア層を雇用した経験がない企業では、扱い方がわからない。          ・ 環境の変化等により、シニア人材の心のケアが必要。</p>

	<p>(2) 対策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 企業に対し、人材の有効活用に関する提案や、事前説明をすることで、シニア層の就労について理解を深めてもらいながら業務開拓を行っていく。</li> <li>・ 登録したシニア人材に対し、定期的なカウンセリング等によるメンタルケアを行う。</li> </ul>
<p>問題点 今後の方針</p>	<p>今後、外国人雇用に関する支援も検討していくため、その件とあわせ、ハローワークや専門支援機関に対し、対象者の就労意識、企業の雇用状況、法制度等の聞き取りや事業に関する意見聴取を行う。</p>

# 産業環境委員会報告資料

令和2年3月11日

件 名	足立ブランド認定推進事業の「PRに係る運營業務委託」の事業者選定結果について										
所管部課	産業経済部 産業振興課										
内 容	<p>公募型プロポーザル方式による、足立ブランド認定推進事業の「PRに係る運營業務委託」の事業者選定結果について以下のとおり報告する。</p> <p>1 足立ブランド認定推進事業のPRに係る運營業務委託</p> <p>(1) 選定事業者 株式会社 ロフトワーク (住所：東京都渋谷区道玄坂1-22-7)</p> <p>(2) 委託内容</p> <p>ア 足立ブランド及び認定企業のPR用紙媒体の作成 イ 国際見本市出展にかかるPRプログラムの実施 ウ 足立ブランド専用HPのリニューアル及び運營業務 エ 足立ブランドの認知度向上を目的とする新規PR事業実施</p> <p>(3) 提案見積価格 14,938,000円</p> <p>(4) 契約期間 契約確定日から令和3年3月31日</p> <p>(5) 評価経過・審査結果等</p> <p>ア 評価経過</p> <table border="1" style="margin-left: 20px; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="padding: 5px;">参加表明</th> <th style="padding: 5px;">1次評価</th> <th style="padding: 5px;">辞退</th> <th style="padding: 5px;">2次評価</th> <th style="padding: 5px;">選定</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="padding: 5px;">3者</td> <td style="padding: 5px;">3者</td> <td style="padding: 5px;">0者</td> <td style="padding: 5px;">3者</td> <td style="padding: 5px;">1者</td> </tr> </tbody> </table> <p>イ 審査結果 別紙のとおり</p> <p>ウ 選定委員会の委員構成</p> <p>学識経験者 2名 区民 2名 (区内事業者2名) 区職員 1名</p>	参加表明	1次評価	辞退	2次評価	選定	3者	3者	0者	3者	1者
参加表明	1次評価	辞退	2次評価	選定							
3者	3者	0者	3者	1者							
問 題 点 今後の方針	今後、今回選定された事業者と仕様書の内容を協議し、事業を展開していく。										



足立ブランド認定推進事業のPRに係る運營業務委託 提案書特定結果

評価項目	評価の視点	評価内容	配点		業者名		
					株式会社 ロフトワーク	A者	B者
					得点	得点	得点
業務運営力	明確で適切なコンセプトと工程の妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務内容全体を通じたコンセプトが適切か</li> <li>・3年間の実施計画に実現性、具体性があるか</li> <li>・業務全体の実施手順、実施体制及び工程が有効で実現性があるか</li> </ul>	50	75	42	30	24
		アドバイザーとしての能力を持ち、認定企業をつなげていく様々な機関のネットワークを構築できるか	25		20	16	11
提案内容	PR用紙媒体の作成に関する提案	<ul style="list-style-type: none"> <li>・足立ブランド及び認定企業の魅力を正しく伝える内容となっているか</li> <li>・従来と比較し、PR効果の向上が期待できる内容となっているか</li> </ul>	25	350	22	15	12
		デザイン、写真撮影及び記事作成等、各業務において適切な人材が配置されているか	25		24	19	13
	見本市出展に係るPR	ブースデザイン等の作成にあたり、適切な人材が配置されているか	25		20	15	13
	プログラムに関する提案	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出展効果の向上が期待できる内容となっているか</li> <li>・出展効果について適切な測定手法が設定されているか</li> </ul>	25		21	15	13

6

	専用HPのリニューアル等に関する提案	・足立ブランド及び認定企業の魅力を正しく伝える内容となっているか ・従来と比較し、PR効果の向上が期待できる内容となっているか	25		20	15	12	
		作成及び運営にあたり、適切な人材が配置されているか	25		21	17	12	
	新規PR事業の実施	・新たなPR効果の期待できる内容となっているか ・他の地域ブランドとの差別化が図れる内容となっているか	50		38	26	24	
		PR効果の高い認定企業のノベルティ製品等が提案されているか	25		12	15	10	
		提案者の強みが活かされているか	50		42	32	28	
	新たな業務に関する提案	設定された成果指標が妥当か	25		18	16	10	
		認定企業の情報やブランド活動を把握するための会議や交流会等への出席が可能か	25		19	21	15	
		指定した内容以外の有効で新たな提案があるか	25		18	15	13	
	プレゼンテーション	説得力・資料調整力	プレゼンにおける説明能力や業務への意欲、論理性、態度、資料の正確性等		50	50	40	36
コスト	コストは妥当か	提案見積価格（総額）	25	25	17	15	15	
合計					500	394	318	247
順位					1	2	3	

産業環境委員会報告資料

令和元年3月11日

件名	足立ブランド認定企業の決定について																				
所管部課	産業経済部 産業振興課																				
内容	<p>令和元年度足立ブランド認定企業が決定したので報告する。</p> <p>1 認定選考結果</p> <table border="1" data-bbox="475 654 1401 981"> <thead> <tr> <th></th> <th>新規認定</th> <th>再認定</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>応募企業数</td> <td>12社</td> <td>17社</td> </tr> <tr> <td>選考方法</td> <td>書類選考 実地調査 プレゼンテーション</td> <td>書類選考</td> </tr> <tr> <td>認定企業</td> <td>7社</td> <td>17社</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 認定企業</p> <p>(1) 新規認定企業 別紙1のとおり</p> <p>(2) 再認定企業 3年ごとに、申請に基づき再認定を行う。 別紙2のとおり</p> <p>(3) 認定企業数</p> <table border="1" data-bbox="517 1393 1311 1612"> <tbody> <tr> <td>既認定企業（再認定企業を除く）（a）</td> <td>39社</td> </tr> <tr> <td>再認定企業（b）</td> <td>17社</td> </tr> <tr> <td>新規認定企業（c）</td> <td>7社</td> </tr> <tr> <td><b>合計（a）+（b）+（c）</b></td> <td><b>63社</b></td> </tr> </tbody> </table> <p>3 新規認定企業のPRについて</p> <p>(1) 足立ブランド企業の紹介冊子に掲載</p> <p>(2) 次年度の国際雑貨EXPO等の展示会に優先的に出展</p>		新規認定	再認定	応募企業数	12社	17社	選考方法	書類選考 実地調査 プレゼンテーション	書類選考	認定企業	7社	17社	既認定企業（再認定企業を除く）（a）	39社	再認定企業（b）	17社	新規認定企業（c）	7社	<b>合計（a）+（b）+（c）</b>	<b>63社</b>
	新規認定	再認定																			
応募企業数	12社	17社																			
選考方法	書類選考 実地調査 プレゼンテーション	書類選考																			
認定企業	7社	17社																			
既認定企業（再認定企業を除く）（a）	39社																				
再認定企業（b）	17社																				
新規認定企業（c）	7社																				
<b>合計（a）+（b）+（c）</b>	<b>63社</b>																				
問題点 今後の方針	<p>今回の認定企業を加え、足立区ブランド認定企業の合計は63社となった。今後も認定にあたっては、十分精査し、真に優秀な技能、技術を持った企業を認定していく。</p>																				

## 新規認定企業

	企業名	主な業態	特徴
1	ジャパンフィルター (株) (住所：大谷田 4-16-9)	自動車や建設機械等、様々な分野で使用される金属フィルターの製造	多種多様、特注にも即応できる 専業メーカーとしての製造技術力を持ち、特に、微細・精密なフィルターが得意である。
2	ユコー (株) (住所：西新井 7-14-15)	乳房手術後の補正用品や着衣の企画・製造・販売	平編弾性着衣では国内トップクラスの品質ときめ細かな患者対応力を持つ。
3	(有) 五味彫刻工業所 (住所：青井 2-14-16)	プラスチック射出成形金型の製造及び射出成形加工	熟練の金型製作と成形技術の組み合わせ技術を持つ。
4	(株) 丸庄 (住所：千住 4-16-12)	印刷業	高度印刷機械、営業力、環境対策の三要素を基盤にした顧客への販売促進対応技術を持つ。
5	シバ製靴 (住所：千住 5-15-9)	紳士靴の製造販売	紳士靴業界では限られた自社ブランド・メーカーとしての社内技術・技能の蓄積がある。
6	(株) 仲代金属 (住所：加平 2-9-2)	非鉄金属のスリット加工	600 種類の材料に対応可能で、精密スリッター分野では国内に競合相手が見当たらない。
7	(株) フジシロ (住所：西新井 4-16-11)	工業用・食品用フィルム等のスリット加工	特殊で高度な巻き取り技術や他では対応できない大型幅のスリット技術等を持つ。

## 再認定企業

	企業名	住所	主要製品・技術等	認定年度
1	(株) 安心堂	江北 3-21-6	パッド印刷・パッド印刷機製造販売	平成19年度
2	(有) 三幸	東和 5-12-24	アクリル製ファッションパーツ製造販売	平成19年度
3	ナース鞆工 (株)	梅島 3-12-20	ランドセル製造販売	平成19年度
4	三祐医科工業 (株)	六木 1-12-9	医療器具製造	平成19年度
5	(株) ヨシオ	千住大川町20-11	交通安全・防犯グッズ等製造販売	平成19年度
6	(有) 中村鞆製作所	江北 1-32-1	ランドセル製造販売	平成19年度
7	鳥海工業 (株)	西加平 2-3-10	LED照明器具等製造	平成19年度
8	(有) 坂巻製作所	千住緑町3-8-21	銀器製造	平成22年度
9	(有) 栗原金庫製作所	青井 1-4-12	刀剣用金庫製造販売	平成22年度
10	(株) 猩々テクノ	江北 6-7-7	プラスチック射出成形用精密金型の設計・製造	平成25年度
11	東洋皮革 (株)	梅田 4-3-18	爬虫類皮等のなめし・染色仕上げ加工	平成25年度
12	青木金属工業 (株)	花畑 2-12-31	マグネットホックの製造販売	平成28年度
13	渡邊鞆	千住 4-12-3	オリジナルの洋・和装用ハンドバッグ等企画製造販売	平成28年度
14	(株) 飯塚商店	保木間 1-29-2	帽子企画製造	平成28年度
15	(株) 丸正	千住仲町 23-1	紳士用ベルト等皮革製品の企画製造販売	平成28年度
16	(有) 森谷製作所	千住旭町 32-3	金属線材加工	平成28年度
17	(株) オーエム	一ツ家 3-24-23	樹脂精密切削加工	平成28年度

# 産業環境委員会報告資料

令和2年3月11日

件名	舎人公園春のイベント開催について
所管部課	産業経済部 産業振興課、一般財団法人足立区観光交流協会
内容	<p>新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、「舎人公園春のイベント」を全て中止することとしたため報告する。</p> <p>1 中止決定日 令和2年2月28日（金）</p> <p>2 中止の広報方法  (1) 区・協会HP、SNS、Aメール  (2) ポスターへの中止掲載  中止決定を上貼りしたポスターを区庁舎内に掲出した。</p> <p>3 関係団体・出展者への対応  出展予定者138団体（庁内48団体、庁外90団体）への中止連絡は、個別に電話で2月28日（金）から行い同日中に全件終了した。なお出展料については、請求書の送付を見合わせていたため、返還金は発生していない。</p> <p>4 今後の支出予定金額  現在各契約先と協議を行っている。</p> <p><b>【参考／実施予定だった内容】</b></p> <p>5 舎人公園桜のライトアップ  (1) 日時 令和2年3月20日（金・祝）から4月5日（日）まで  午後5時30分から午後8時  (2) 会場 都立舎人公園（足立区舎人公園1-1ほか）  (3) 実施内容  日暮里・舎人ライナー舎人公園駅「東側のエントランス」付近のイルミネーション及び「東側エントランス」から「お花見エリア」の南側の桜のライトアップ。</p> <p>6 日暮里・舎人ライナーとともに12年 「舎人公園千本桜まつり」  (1) 主催 一般財団法人足立区観光交流協会、足立区、東京都建設局、東京都交通局、公益財団法人東京都公園協会  (2) 日時 令和2年4月4日（土）、5日（日）  両日とも午前10時から午後4時</p>

	<p>(3) 会場 都立舎人公園（足立区舎人公園1-1ほか）</p> <p>(4) 実施内容 警察署、消防署、東京都、東京都公園協会、足立区によるPR展、足立成和信用金庫による地元企業のPRと物産展、コンサートステージ、北足立市場協会による直売コーナー等</p> <p>7 同時開催イベント 同時開催イベントも中止となった。</p> <p>(1) イベント名 「あだスポ」</p> <p>(2) 日時 令和2年4月4日（土） 午前9時から午後4時まで</p> <p>(3) 会場 都立舎人公園 陸上競技場</p> <p>(4) 所管課 スポーツ振興課</p>
<p>問題点 今後の方針</p>	<p>出展者への連絡及び、契約済み事業者への契約解除手続き及び支払いについては速やかに実施する。</p>

# 産業環境委員会報告資料

令和2年3月11日

件名	「あだち花季行・花めぐりバス」の運行について
所管部課	産業経済部 産業振興課、一般財団法人足立区観光交流協会
内容	<p>新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、「あだち花季行・花めぐりバス」の運行中止を決定したため報告する。</p> <p>1 中止決定日 令和2年2月28日（金）</p> <p>2 中止の広報方法                  (1) 区・協会HP、SNS、Aメール                  (2) ポスターへの中止掲載                  中止決定を上貼りしたポスターを区庁舎内に掲出した。</p> <p>3 関係団体への連絡と対応                  バスコース上でイベントを開催予定だった7団体への中止連絡は、個別に電話で2月28日から行い同日全件終了した。出展料等はないため、料金の返還は発生しない。</p> <p>4 今後の支出予定金額                  現在各契約先と協議を行っている。</p> <p><b>【参考／実施予定だった内容】</b></p> <p>5 実施日                  令和2年4月4日（土）、5日（日）                  午前9時始発～午後4時終発（約20分間隔で運行）</p> <p>6 乗車方法                  「花めぐり手形（缶バッジ）」を乗車時に提示する。2日間有効で3コースとも乗り降り自由。</p> <p>7 運行内容（予定コースは別紙1のとおり）                  (1) 東コース：中型バス4台・小型バス1台                  六町駅→郷土博物館→大谷田一丁目→すいすいらんど綾瀬→しょうぶ沼公園→六町駅                  (2) 西コース：中型バス2台・小型バス2台                  見沼代親水公園駅→皿沼公園→都市農業公園→西新井大師→ギャラクシティ→舎人公園北→見沼代親水公園駅                  (3) 中央コース：大型バス10台                  六町駅⇄元湊江公園⇄花畑公園⇄竹ノ塚駅⇄足立清掃工場（5日のみ）⇄舎人公園北⇄見沼代親水公園駅</p>



8 料金・花めぐり手形販売場所

(1) 料金

500円（平成31年4月まで300円）

※ 値上げ理由

都・東武バス等の区内で運行しているバス事業者の  
一日乗車券（500円）と均衡を保つため。

(2) 花めぐり手形販売場所

ア 事前

足立区観光交流協会窓口

令和2年3月30日（月）～4月3日（金）

イ 当日

花めぐりバス各バス停の受付テント

5 過去2年間の乗車人数と経費実績

収入／支出	内 訳	令和元年度	平成30年度
収入の部	協賛金 (缶バッジ個数)	550,200円 (1,834個)	285,900円 (953個)
支出の部	バス借上	3,550,521円	3,537,561円
	設営運営費	3,753,648円	2,664,819円
	広告宣伝費	602,250円	549,188円
	その他	372,840円	177,336円
	小 計	8,279,259円	6,928,904円
【支出－収入】 差引経費		7,729,059円	6,643,004円
乗車人数		7,661人	4,175人

※ 差引経費については観光交流協会が負担

問題点  
今後の方針

連携イベント主催者への連絡と説明、契約済み事業者への契約解除手続き及び支払いについては速やかに実施する。

# 中央コース

西 1・中央 7：見沼代親水公園駅

中央 5：足立清掃工場【4/5日のみ】

中央 3：花畑公園

中央 6：舎人公園北

西 6：舎人公園北

西 2：皿沼公園

中央 4：竹ノ塚駅

中央 2：元漕江公園

東 1：六町駅  
中央 1

東 2：郷土博物館

西 3：都市農業公園

西 5：ギャラクシティ

東 3：大谷田一丁目

西 4：西新井大師

東 5：しょうぶ沼公園

東 4：すすいらんど綾瀬

# 西コース

# 東コース



# 花めぐりバスコース

(予定)

# 産業環境委員会報告資料

令和2年3月11日

件名	足立区・ベルモント市姉妹都市提携35周年記念 ベルモント市使節団の来日結果について
所管部課	産業経済部 産業振興課、一般財団法人足立区観光交流協会
内容	<p>1 来日使節団人数 22名</p> <p>※ 例年は学生の相互交流を実施している。周年事業の今年度は、ベルモント市副市長、同市最高行政官、同市議会議員、オーストラリア姉妹都市協会事務局長、これまでホストファミリーなどで交流事業に係わった市民が来日。</p> <p>2 日程 令和2年1月16日（木）～23日（木）（8日間）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ウェルカムパーティー（歓迎会） 1月16日（木）、午後6時～午後8時30分 会場 花畑公園・桜花亭</li> <li>・ フェアウェルパーティー（送別会） 1月22日（水）、午後6時～午後8時30分 会場 上野精養軒本店</li> </ul> <p>3 主な視察先</p> <p>(1) 区内 区役所本庁舎・議会棟、ベルモント公園、花畑大鷲神社、西新井大師、区立小学校で授業参観とおいしい給食体験、エンブレムホテルでのワークショップ体験等</p> <p>(2) 区外 東京スカイツリー、江戸東京博物館、上野周辺、大井競馬場（メガイルミ）、銀座、箱根観光等</p> <p>4 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ エンブレムホテルでのワークショップでは、英語マスター講座修了生や平成30年度ツアー参加学生も参加し、使節団との交流が実現した。</li> <li>・ 来日期間中、区役所1階アトリウムにおいて「足立区・ベルモント市姉妹都市提携35周年記念パネル展」を開催した。</li> </ul>
問題点 今後の方針	今回の来日を通して、35年間の交流の歴史を改めて確認することができた。今後は学生同士の相互訪問を継続しながら、更にビジネスなど他分野での交流も視野に入れた協議をベルモント市と行っていく。

# 産業環境委員会報告資料

令和2年3月11日

件名	「第42回足立の花火」の開催について																					
所管部課	産業経済部 産業振興課、一般財団法人足立区観光交流協会																					
内 容	<p>1 開催概要</p> <p>(1) 主催 一般財団法人足立区観光交流協会、足立区</p> <p>(2) 日時 令和2年5月30日(土)午後7時30分～8時35分                  ※ 例年の打ち上げ時間を5分間延長して実施する。                  ※ 荒天の場合は中止。</p> <p>(3) 会場 荒川河川敷(西新井橋～東京メトロ千代田線鉄橋間)</p> <p>(4) 打上発数 15,000発以上(予定)                  ※ 例年約12,000発を打ち上げている。</p> <p>2 プログラム</p> <p>(1) 第1幕から第5幕の構成とし、第4幕はa v e xがプロデュースする。                  (2) 昨年好評であった「Wナイアガラ」とレーザーの演出は今年も実施する。                  (3) 足立の花火定番になった音楽にあわせて光るものを振る「光の拍手」を実施し盛り上げる。</p> <p>3 有料席</p> <p>(1) 席の種類                  昨年新設した千住側シングルサイドシートは、ブルーシート敷きから椅子席に変更するため40席増を予定している。</p> <p style="text-align: right;">( ) は前年比増加数</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">配置</th> <th style="width: 45%;">席名</th> <th style="width: 20%;">席数</th> <th style="width: 20%;">価格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center; vertical-align: middle;">千住側</td> <td>シングルセンターシート (1人席)</td> <td style="text-align: center;">1,492席 (±0)</td> <td style="text-align: center;">5,000円</td> </tr> <tr> <td>シングルサイドシート (1人席)</td> <td style="text-align: center;">1,120席 (+40)</td> <td style="text-align: center;">3,500円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center; vertical-align: middle;">西新井側</td> <td>4人がけテーブル席 (4人席)</td> <td style="text-align: center;">150セット (±0)</td> <td style="text-align: center;">18,000円</td> </tr> <tr> <td>ペアシート(2人席)</td> <td style="text-align: center;">505席 (±0)</td> <td style="text-align: center;">7,000円</td> </tr> <tr> <td>トリプルシート(3人席)</td> <td style="text-align: center;">341席 (±0)</td> <td style="text-align: center;">10,500円</td> </tr> </tbody> </table>	配置	席名	席数	価格	千住側	シングルセンターシート (1人席)	1,492席 (±0)	5,000円	シングルサイドシート (1人席)	1,120席 (+40)	3,500円	西新井側	4人がけテーブル席 (4人席)	150セット (±0)	18,000円	ペアシート(2人席)	505席 (±0)	7,000円	トリプルシート(3人席)	341席 (±0)	10,500円
配置	席名	席数	価格																			
千住側	シングルセンターシート (1人席)	1,492席 (±0)	5,000円																			
	シングルサイドシート (1人席)	1,120席 (+40)	3,500円																			
西新井側	4人がけテーブル席 (4人席)	150セット (±0)	18,000円																			
	ペアシート(2人席)	505席 (±0)	7,000円																			
	トリプルシート(3人席)	341席 (±0)	10,500円																			

	<p>(2) 販売  チケットぴあにて販売（販売数及び価格はいずれも予定）</p> <p>ア 先行販売（協会会員向け）  令和2年3月28日（土）～4月5日（日）</p> <p>イ 一般販売  令和2年4月25日（土）～5月29日（金）</p> <p>5 その他  足立区にふるさと納税をされた方への返礼品として、観覧席（昨年と同じ千住側土手斜面）を設置する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 設置数：36組72人分（昨年は20組40人分を設置）</li> <li>・ 対象：3万円以上寄附した方  （昨年の対象は5万円以上の寄附者）</li> <li>・ 募集期間：令和2年4月1日（水）～5月10日（日）（予定）</li> </ul> <p>※ ただし、36組申込完了時点で募集終了  ※ 区内居住者は返礼品なし。</p>
<p>問題点  今後の方針</p>	<p>「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」の直前の開催となる。来場者の安全を第一に、警備対策については、警察・東京都等の関係機関と十分に協議して進めていく。</p>